

インバウンド PPC 取組み状況調査 香港×リテール業界編

～日系企業のインバウンド取組み状況は？～

アジア 8 拠点で、SEM(検索エンジンマーケティング)サービス、インターネット広告、ソーシャルメディアなどのグローバルマーケティングを展開するアウンコンサルティング株式会社(東証マザーズ:2459、本社:東京都文京区、代表取締役:信太明、以下アウンコンサルティング)は、このたび、香港における多言語 PPC の取組み状況について、香港のリテール業界を中心としたキーワードでの広告出稿状況を調査致しました。

今回は「香港」×「リテール業界」ですが、今後、アジア圏を中心としてその他の国や地域、業界においても順次調査して参ります。

香港のリテール業界における PPC 出稿状況

2015 年の訪日外国人数は 1～12 月累計で 1,973 万人、通年で過去最高だった昨年の 1,341 万人を上回り、インバウンド市場はかつてない盛り上がりを見せています。今後、インバウンド市場の成長に伴って、日系企業におけるマーケティング予算への投資が進み、現地ローカルユーザーの集客を対象としたマーケティング活動、広告プロモーションが増加していくと考えています。

アウンコンサルティングでは、特定国におけるインバウンド市場向けの日系、ローカル企業、グローバル企業(対象国だけでなく複数国で広告出稿展開している状況を便宜上、グローバル企業としています。)の PPC の取組みを調査致しました。

今回の調査は対象国を「香港」、業界を「リテール」としております。

■商品系キーワード検索結果調査

香港における主要検索サイトの Google/Yahoo! で調査致しました。

※各検索キーワードで検索した際の検索結果は都度変動するため、再調査の場合には結果が変動する可能性があります。

日系企業の出稿は Google で約 50%、Yahoo! で約 30%の割合となり、台湾の出稿状況と比較すると、Google の出稿割合が高く、両検索サイト(媒体)での違いが大きいことがわかりました。

最も出稿が多いのは Google が日系企業、Yahoo!がローカル企業(EC モール)となりました。

尚、本図表には記載しておりませんが、Google/Yahoo! 両検索サイトへ出稿している企業は半数以下であり、どちらか一方の検索サイト(媒体)への出稿、特に Google のみに出稿している日系企業が多く

ございました。

また、出稿している日系企業は小売業界だけでなく、鉄道・不動産・代理購入などの他業界企業における出稿も見られました。

google.com.hk								
No.	キーワード	日本語意味	月間検索数 (過去12ヵ月平均)	グローバル企業	ローカル企業	日系企業	合計出稿数	日系企業比率
1	日本薬妝	日本薬/化粧品	1,900	0	0	2	2	100.0%
2	日本美妝	日本化粧品	110	0	0	1	1	100.0%
3	日本化粧品	日本化粧品	390	1	1	5	7	71.4%
4	日本必買零食	日本で必ず買うお菓子	320	0	0	1	1	100.0%
5	日本零食	日本お菓子	390	0	3	3	6	50.0%
6	日本感冒薬	日本風邪薬	880	0	0	0	0	0.0%
7	日本胃薬	日本胃薬	110	1	0	0	1	0.0%
8	日本腸胃薬	日本胃腸薬	70	0	0	0	0	0.0%
9	日本薬品	日本薬	170	0	0	1	1	100.0%
10	日本薬	日本薬	390	0	0	1	1	100.0%
11	日本保養品	日本健康商品	20	0	0	1	1	100.0%
12	日本保健食品	日本健康食品	30	3	5	2	10	20.0%
13	日本家電	日本家電	40	0	1	0	1	0.0%
14	日本電器	日本電器	320	0	0	0	0	0.0%
15	日本服飾	日本ファッション	70	0	3	4	7	57.1%
16	日本潮牌	日本ファッションブランド	210	0	0	0	0	0.0%
17	日本嬰兒用品	日本ベビー用品	110	1	7	2	10	20.0%
18	日本玩具	日本玩具	140	0	2	5	7	71.4%
19	日本必買商品	日本で必ず買う商品	170	0	0	2	2	100.0%
20	日本雑貨	日本雑貨	50	0	0	3	3	100.0%
21	日本商品	日本商品	10	0	2	2	4	50.0%
合計/平均				6	24	35	65	53.8%

※月間検索数: Google キーワードプランナーを一部参照し、アウンコンサルティングにて数字を精査。

hk.yahoo.com								
No.	キーワード	日本語意味	月間検索数 (過去12ヵ月平均)	グローバル企業	ローカル企業	日系企業	合計出稿数	日系企業比率
1	日本薬妝	日本薬/化粧品	-	0	0	1	1	100.0%
2	日本美妝	日本化粧品	-	0	1	0	1	0.0%
3	日本化粧品	日本化粧品	-	0	3	2	5	40.0%
4	日本必買零食	日本で必ず買うお菓子	-	0	0	1	1	100.0%
5	日本零食	日本お菓子	-	0	4	2	6	33.3%
6	日本感冒薬	日本風邪薬	-	0	0	0	0	0.0%
7	日本胃薬	日本胃薬	-	1	0	0	1	0.0%
8	日本腸胃薬	日本胃腸薬	-	0	0	0	0	0.0%
9	日本薬品	日本薬	-	1	0	0	1	0.0%
10	日本薬	日本薬	-	0	1	1	2	50.0%
11	日本保養品	日本健康商品	-	1	0	0	1	0.0%
12	日本保健食品	日本健康食品	-	2	7	3	12	25.0%
13	日本家電	日本家電	-	0	1	0	1	0.0%
14	日本電器	日本電器	-	0	1	0	1	0.0%
15	日本服飾	日本ファッション	-	2	2	1	5	20.0%
16	日本潮牌	日本ファッションブランド	-	0	0	1	1	100.0%
17	日本嬰兒用品	日本ベビー用品	-	2	4	2	8	25.0%
18	日本玩具	日本玩具	-	1	1	1	3	33.3%
19	日本必買商品	日本で必ず買う商品	-	0	0	1	1	100.0%
20	日本雑貨	日本雑貨	-	0	1	0	1	0.0%
21	日本商品	日本商品	-	0	1	1	2	50.0%
合計/平均				10	27	17	54	31.5%

■販売店名キーワード検索結果

香港における主要検索サイトの Google/Yahoo! で調査致しました。

※各検索キーワードで検索した際の検索結果は都度変動するため、再調査の場合には結果が変動する可能性があります。

両検索サイト(媒体)とも広告出稿数が少ない状況です。現地ローカル企業の出稿も見られません。

この現状を見ると、日本のように競合他社が他社社名キーワード等に入れして広告を出稿するということろまで市場が成熟しきっていないと考えられ、広告市場はまだ伸長の余地が期待できます。

google.com.hk								
No.	キーワード	日本語意味	Google月間検索数 (過去12ヵ月平均)	グローバル企業	ローカル企業	日系企業	合計出稿数	日系企業比率
1	伊勢丹	伊勢丹	480	0	0	0	0	0.0%
1	ISETAN	伊勢丹	390	0	0	0	0	0.0%
3	三越百貨	三越百貨店	50	0	0	0	0	0.0%
4	Mitsukoshi	三越百貨店	140	0	0	0	0	0.0%
5	松本清	マツモトキヨシ	720	0	0	1	1	100.0%
6	Matsumoto Kiyoshi	マツモトキヨシ	10	0	0	0	0	0.0%
7	唐吉可徳百貨店	ドン・キホーテ	10	0	0	0	0	0.0%
8	Don Quijote	ドン・キホーテ	210	0	0	0	0	0.0%
9	山田電機	ヤマダ電機	40	0	0	0	0	0.0%
10	Yamada Denki	ヤマダ電機	110	0	0	0	0	0.0%
11	友都八喜	ヨドバシカメラ	70	0	0	0	0	0.0%
12	Yodobashi Camera	ヨドバシカメラ	390	0	0	0	0	0.0%
13	bic camera	ビックカメラ	8,100	0	0	0	0	0.0%
14	阪急百貨	阪急百貨店	210	0	0	0	0	0.0%
15	阪神百貨	阪神百貨店	70	0	0	0	0	0.0%
16	西武百貨	西武百貨店	110	0	0	0	0	0.0%
17	永旺	イオン	590	0	0	0	0	0.0%
18	AEON	イオン	33,100	0	2	0	2	0.0%
合計/平均				0	2	1	3	33.3%

※月間検索数: Google キーワードプランナーを一部参照し、アウンコンサルティングにて数字を精査。

hk.yahoo.com								
No.	キーワード	日本語意味	月間検索数 (過去12ヵ月平均)	グローバル企業	ローカル企業	日系企業	合計出稿数	日系企業比率
1	伊勢丹	伊勢丹	-	0	0	0	0	0.0%
2	ISETAN	伊勢丹	-	0	0	0	0	0.0%
3	三越百貨	三越百貨店	-	0	0	0	0	0.0%
4	Mitsukoshi	三越百貨店	-	0	0	0	0	0.0%
5	松本清	マツモトキヨシ	-	2	0	0	2	0.0%
6	Matsumoto Kiyoshi	マツモトキヨシ	-	1	0	0	1	0.0%
7	唐吉可徳百貨店	ドン・キホーテ	-	0	0	0	0	0.0%
8	Don Quijote	ドン・キホーテ	-	0	0	0	0	0.0%
9	山田電機	ヤマダ電機	-	0	0	0	0	0.0%
10	Yamada Denki	ヤマダ電機	-	0	0	0	0	0.0%
11	友都八喜	ヨドバシカメラ	-	0	0	0	0	0.0%
12	Yodobashi Camera	ヨドバシカメラ	-	0	0	0	0	0.0%
13	bic camera	ビックカメラ	-	0	0	0	0	0.0%
14	阪急百貨	阪急百貨店	-	0	0	0	0	0.0%
15	阪神百貨	阪神百貨店	-	0	0	0	0	0.0%
16	西武百貨	西武百貨店	-	0	0	0	0	0.0%
17	永旺	イオン	-	0	0	0	0	0.0%
18	AEON	イオン	-	0	1	0	1	0.0%
合計/平均				3	1	0	4	0.0%

調査概要

【調査主旨】

香港のリテール業界における PPC 出稿状況

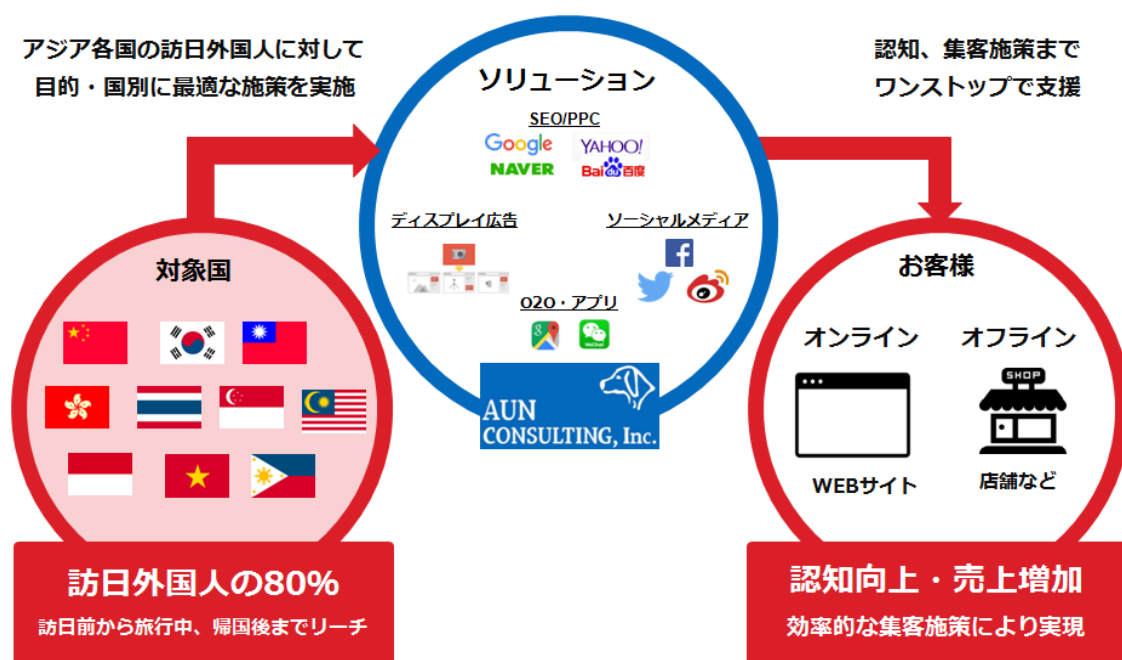
【調査要綱】

- ・ 調査機関:アウンコンサルティング調べ
- ・ 対象の国または地域:香港
- ・ 調査日:2016 年 2 月 15 日
- ・ 調査対象検索サイト: Google.com.hk (<https://www.google.com.hk/>)
Yahoo!香港 (<https://hk.yahoo.com/>)
- ・ 調査方法:上記の検索サイトにおいて各キーワードで検索し、検索結果上の広告出稿を調査 & 分類
- ・ プレスリリース本文中に出てくる各社サービス名称は、各社の登録商標または商標です。
- ・ 本プレスリリースをご掲載される場合、『アウンコンサルティング調べ』とご記載の上、弊社までご連絡をお願いいたします。

■アウンコンサルティングのインバウンドマーケティングサービスのご紹介

インバウンドマーケティングは国によって、訪日回数や観光先など好まれるポイントや消費金額が異なるため、各国ごとに適したマーケティングを行う必要があります。

アウンコンサルティングは弊社現地拠点リソースや蓄積ノウハウを活用し、対象国にあわせて最適な施策を組み合わせ、認知・販促効果の最大化を支援致します。





アウンコンサルティング株式会社

[事業内容]

東京、沖縄、台湾、香港、フィリピン、タイ、シンガポール、韓国のアジア8拠点で、SEO、PPC(リスティング広告)、ソーシャルメディア、リサーチなどのグローバルマーケティング事業を展開

[設立] 1998年6月8日

[本社] 東京都文京区後楽 1-1-7 グラスシティ後楽 2F

[代表者] 代表取締役 信太明

[資本金] 341,136 千円 (2015 年 5 月末現在)

[URL] <http://www.auncon.co.jp>

[沿革]	1998 年 6 月	千葉県松戸市で設立
	1998 年 9 月	福島県福島市へ本社移転
	1999 年 10 月	SEO コンサルティングを開始
	2001 年 1 月	東京営業所を東京都文京区に開設
	2002 年 11 月	PPC(リスティング)広告を販売開始
	2002 年 4 月	東京都文京区に本社移転
	2005 年 11 月	東京証券取引所マザーズ市場上場
	2006 年 12 月	沖縄支店を沖縄県那覇市に開設
	2008 年 4 月	タイ・バンコクに現地法人設立
	2010 年 6 月	台湾・台北に現地法人設立
	2010 年 9 月	香港、韓国・ソウルに現地法人設立
	2010 年 11 月	シンガポールに現地法人設立
	2015 年 6 月	フィリピンに現地法人設立

[プレスリリースに関するお問合せ]

広報担当 七原 TEL:03-5803-2739 /MAIL:pr@ auncon.co.jp(ただし、@は半角)